

minne × Makers' Base presents
秋のワークショップフェスティバル
開催希望者募集のお知らせ

2018年10月6-8日の3日間、国内最大のハンドメイドマーケット「minne」を運営するGMOペパボ株式会社と、国内最大のシェア工房「Makers' Base」を運営する株式会社メイカーズの共催で、「秋のワークショップフェスティバル」というワークショップを中心としたイベントを開催します。それに伴い、本イベントにおけるワークショップの開催希望者を募集いたします。

イベントはMakers' Base Tokyo（東京都目黒区中根1-1-11）を舞台とし、3日間かけて100名の作家のみなさんによる様々なワークショップを展開する予定です。当日はお祭り感を演出する食事（出店）や装飾などもご用意した上で、多くのお客様を迎え入れることを企画しています。

お客様だけでなく、作家さまにも楽しんでいただけるようなワークショップイベントを、一緒につくっていくことができる、そんな方にご応募いただければ幸いです。

参加をご希望いただける方は、下記の募集フォームよりご応募ください。応募締め切りは**2018年7月17日(火)10時**となります。みなさまのご応募をお待ちしております。

○イベント概要

- ・タイトル : 秋のワークショップフェスティバル
- ・実施内容 : ①100名の作家によるワークショップの開催
②ワークショップ開催作家による作品の販売（一部）
③飲食店のPopUp出店
- ・日程 : 2018年10月6-8日の10時-22時
- ・場所 : 〒152-0031 東京都目黒区中根1-1-11 Makers' Base Tokyo
- ・参加人数 : 3,000名（事前予約を基本とします）
- ・開催人数 : 100名
*出展者は選考のうえ、決定いたします。

○募集条件

実施内容①と②の出展作家さまを募集します。

ただし、②の作品販売については①のワークショップ開催日のみ実施いただけます。

- ・ 内容 : 「食べ物」「植物」「動物」のいずれかをテーマとしたワークショップであること。
 - ※当日は、3つのテーマごとにエリアを分けて展開する予定です。
 - ※日にちを跨いで作品を制作するワークショップは実施いただけません。
 - 必ず、開催日当日に作品をお持ち帰りいただける内容でお願いいたします。
 - ※なるべく秋を表現するようなテーマを選定してください（それ以外でもOKです）。
 - ※テーマとなるものを直接つくっても、またはモチーフとして扱っても構いません。
 - ※作品販売に関しては、テーマは問いません。

- ・ 日程 : 2018年10月6日（土）から8日（祝）の3日間のいずれか1日以上出展可能な方

- ・ 価格 : 自由設定
 - ※運営サイドと作家さまとのご相談のうえ、価格を調整いただく場合もございます。

- ・ 時間 : 1開催あたり最短30分、最長10時間

- ・ 開催数 : 自由設定（開催時間を踏まえて、開催数を決定してください）

- ・ 定員 : 最大12名
 - ※テーブルによっては定員が異なりますので、ご調整・相談をさせていただく場合がございます。

- ・ 掛け率 : 60%（作家：60%、minne/Makers' Base：40%）
 - ※掛け率はワークショップおよび作品販売における全ての売上に対して適用となります。
 - ※交通費、試作費等、売上に付随する費用は、作家さまにてご負担いただく形となります。

- ・ お支払 : 2018年11月末日
 - ※2018年10月末までに暫定の売上をご報告し、11月末日にminneご登録口座にお振込となります。
 - ※ワークショップは実際の参加人数に基づき、売上を計算します。
 - 基本は事前予約を必須とし、キャンセル不可の案内を致します。

- ・ 備考 :
 - ・ チケットの販売ページを作成するにあたり、ワークショップ内容について適宜ご相談・ご調整をさせていただく場合がございます。
 - ・ 出展が決定しました作家さまには、3ページ目に記載しております追加情報を8/7までにご提出いただきます。

○スケジュール

※スケジュールは変動する場合がございます。

7月17日 参加作家募集締め切り

7月24日 minneより参加作家様の確定ご連絡

8月7日 参加作家様より追加情報のご提出

※参加が確定した後に、追加でワークショップの工程写真・着用写真などのご提出が必須となります。詳しくは3ページ目をご確認ください。

（～8月中旬 ワorkshop内容のご相談・調整が入る場合がございます。）

8月下旬 チケット事前販売開始/minne、Makers'Baseにて告知開始

10月6日 イベント開始

10月8日 イベント終了

10月31日 暫定売上金額のご連絡

11月30日 minneご登録口座へのお支払い

募集要項についての補足説明

カテゴリー	項目	項目の詳細	初期応募時 必須提出項目	参加確定作家様 8月9日追加提出項目
数字	参加価格	一人当たりの価格。材料費込みの金額を記入。3,000-4,000円程度だと入りやすい。 なるべくシンプルに、オプション等は別途表記として、基本料金を設定。 MB独自開催WSの平均価格は8,500円。パートナー開催WSの平均価格は4,500円。	○	○(お手数ですが、再度入力 いただきます。)
	所要時間	1開催あたりにかかるWSの時間。1.5-3時間程度の開催が好まれる。 開催に必要と考えられる平均的な時間を設定。場所があてれば延長してもOK。 MB独自開催WSの平均時間は2.5時間。パートナー開催WSの平均時間は2時間。	○	○(お手数ですが、再度入力 いただきます。)
	開催可能日程	開催を希望する日程を記載。 今回のイベントでは10月6-8日の3日間、10時から22時の間。	○	○(お手数ですが、再度入力 いただきます。)
	最大参加可能人数	1開催あたりの最大参加可能人数を記入。 広報の際は入りやすくするため、最初から最大参加人数の枠を公開しない場合あり。 MB独自開催WSの平均人数は4名。パートナー開催WSの平均時間は8名。	○	○(お手数ですが、再度入力 いただきます。)
	最低履行人数	1開催あたりの最低開催人数を記入。1名でも開催する、という場合は「なし」と表記。 経験の少ないうちはたとえ1名であったとしても開催した方が勉強になるのでオススメ。 MB独自開催WSの最低履行人数は2名。パートナー開催WSの最低履行人数はほとんどなし。	—	○(お手数ですが、再度入力 いただきます。)
内容	タイトル	WSの内容が一言でわかる文言を考えてつける。最大30文字。 特に、素材、形、特徴などがわかるように表現すると、予約が入りやすい。 また、検索等でひっきりやすいため、一般的な言葉や話題性のある言葉だとよりよい。	○	○(お手数ですが、再度入力 いただきます。)
	概要 (特徴)	自分なりにWSの魅力を紹介する文章。素材、形状、工程などの魅力を表現したもの。 WS予約受付ページの中で最初に読まれる文章となるため、完結に記載する方がよい。 最大300文字程度(必要あれば文字数はオーバーしてもよい)。	○	○(お手数ですが、再度入力 いただきます。)
	写真① 「完成品」	・完成品と背景の色が同化していないこと ・完成品と見間違う他のプロダクトが写り込んでいないこと ・デザイン等に幅がある場合、複数並べてその幅を表現するのよい	○	○(お手数ですが、再度入力 いただきます。)
	写真② 「着用(使用)」	・サイズ感やオススの使用方法などがわかるようにすること ・完成品がどれかわかるようにすること(スポットをあてる) ・自然光を使って撮影した方が、色味が綺麗に表現できることが多い	—	○
	写真③ 「工程」	いずれかのパターンで表現する。いずれの場合も、何をしているのか一目でわかるように。 1>オススの工程(面白そうに見える工程)1枚にフォーカスして撮影する 2>工程を4つ程度撮影し、4コマ漫画のようにして表現する	—	○
	仕様 (サイズ/使い方)	サイズは、概要がわかる程度の表現でよい。最低でも縦×横×奥行き3つは表現。 パーツが細かく、そこに特徴がある場合はそのパーツについてのサイズも表現。 また、使い方に特徴がある(2wayなど)の場合も、合わせてその内容を表現。	—	○
	素材	メインだけでなく、パーツも含めて各種使用している素材を明記する。 素材に対して特徴(原産地がブランドである、など)がある場合、必ず明記する。 アレルギー対策など素材変更が当日可能な場合、その内容も合わせて記載する。	—	○
	工程(選択肢)	WSの流れを工程別に表記。工程を4-6つにわけて表現するとわかりやすい。 難しい技術の話は入れず、どういったことをするのかやったことがない人が読んでも わかる文章とすることを心がける。文章を短く、完結に表現する。	—	○
	オプション	当日、追加料金を支払うことで対応できることを記載。 サイズアップ、装飾追加、+1つ制作、オリジナルデザインへの変更、など。 時間や素材が必要となる工程を基本とする。オプションをうまく設定すると単価が上がる。	—	○(必要があれば)
	注意事項	年齢や性別、経験などにより参加できる対象に制限がある場合、必ず記載する。 また、参加する服装、使用後の注意、持ち帰りの際の注意なども記載。	—	○
作家プロフィール	自由に記載してOK。文章はあまり長くない方がよい。 また、想いよりも実績や経験などを記載する方がよい。	—	○	
環境	使用したい場所	WSを開催するために望ましい空間の条件等。 雰囲気が良い、等ではなく、日光に当てる工程があるため、その工程をやりやすい、 など、WSの開催要件に合わせた場所としての希望があれば記載する。	—	○(必要があれば)
	使用する特殊な什器	WSを開催するために特殊なテーブルや棚などの什器が必要な場合に記載する。 MBにある共有の什器は相談の上で使用してよい。ない場合は持ち込む。 あるかないかわからないが、あれば借りたい、というものも記載する。	—	○(必要があれば)
	使用する特殊な道具	WSを開催するために特殊な道具が必要な場合に記載する。 MBにある共有の道具は相談の上で使用してよい。ない場合は持ち込む。 あるかないかわからないが、あれば借りたい、というものも記載する。	—	○(必要があれば)
	使用する特殊な機器	WSを開催するために特殊な機器が必要な場合に記載する。 MBにある共有の機器は相談の上で使用してよい。ない場合は持ち込む。 あるかないかわからないが、あれば借りたい、というものも記載する。	—	○(必要があれば)

○ワークショップ開催までの役割分担

[Makers' Base / minneの役割]

- ・開催場所（一般的な水道/電気/ガス等含む）の提供
*水道/電気/ガスについて、特殊なものを使用する場合は別途費用が発生します
- ・ワークショップ企画のアドバイス
*過去開催で蓄積したノウハウを活用し、「流行る」「滞りなく進める」という点からアドバイスします
- ・ワークショップの予約管理
*Makers' Baseのウェブサイトにて枠をつくり、ウェブ/メール/電話/店頭にて予約を受け付けます
*日程変更等、予約についての問い合わせがあった場合にも対応します
- ・ワークショップの、主にSNS、メルマガ、店頭を通じたプロモーション
*Facebook/Instagram/メルマガなどSNSを通じ、適宜プロモーションを行います
- ・ワークショップ参加者からの決済（集金）代行
*参加者から、参加費を開催前の段階で集金します
- ・ワークショップに使用するメイカーズベース内にある機器/道具の提供（一部有償）
*基本はご自身でご用意いただきますが、希望すればメイカーズベース内の機器や道具を貸し出しています
*利用するために費用が発生する機器、または消耗品等が発生する機器については有償となります
*有償の機器/道具を使用した場合、別途利用料をお支払いいただきます
*各回の希望定員数を収容可能なスペース・テーブル・イス×定員数分、電源設備は無償で提供いたします
*裸火を使用したワークショップは禁止です。
*ロウ、シンナー等、消防法により危険物と指定されている物を使用する際には、出展確定後、別途消防申請が必要となります。ワークショップの内容によっては消防署の許可が下りない場合もございますので予めご了承ください。

[パートナー（作家さま）の役割]

- ・ワークショップの企画
*プロダクト/進め方/タイトル/価格/定員/時間/案内文章などを企画していただきます
- ・ウェブページやSNSで使用する写真/動画の撮影/編集
*①完成品写真、②着用/使用写真、③ワークショップの工程、の3枚は必須です
- ・ワークショップのプロモーション
*イベントを盛り上げるため、ご自身のSNS等も活用し、可能な範囲でプロモーションをお願いします
- ・ワークショップで使用する資材/道具/機材等の準備
*上記でご案内した条件にて、一部をご用意することも可能です
- ・当日のワークショップ開催
*開催場所に関しては、事前にお知らせいたします。
*当日は、AM8時に解錠となります。開始時間の1時間前までにはお越しください。
*開催終了後、必ず利用したエリアについて、綺麗に掃除をしてください。
- ・ワークショップの売上確認
*開催終了後、参加人数、オプション、作品販売を合計した売上を受付にてご確認ください。

*売上の確認が終了したら、適宜お帰りいただいて構いません。

・ワークショップのアフターフォロー（クレーム対応）

*故障など、主にプロダクトについての相談やクレームがあった場合、ご対応いただきます。

以上、ワークショップ開催のご案内となります。

応募に関して不明点等ございましたら、お気軽にご相談くださいませ。

よろしくお願いいたします。